

# 令和4年度 働き方改革ワークショップ

日時： 令和4年12月7日（水） 13:30～15:30  
参加者数： 25名  
場所： 西日本高速道路株式会社 関西支社和歌山高速道路事務所  
対象施設： 関連会社6社

「より満足のいく職場環境を目指して」についてワークショップを行いました。現状の課題を持ち寄り、グループ単位で解決策をディスカッションしました。また今回は、職場で即行動につながる様にルールづくり（制度化）を推進しました。コミュニケーション強化のための仕組みづくり等の課題が挙がり、管理職グループと一般社員グループの5班に別れ自由闊達に議論が行われました。

## 1) 働き方改革について



働き方改革の政策が掲げられた背景や労働生産性の改善の必要性を説明し、「従業員満足度向上」による相乗効果が企業の成長に大きな役割を果たすことを紹介しました。

## 2) ルール説明



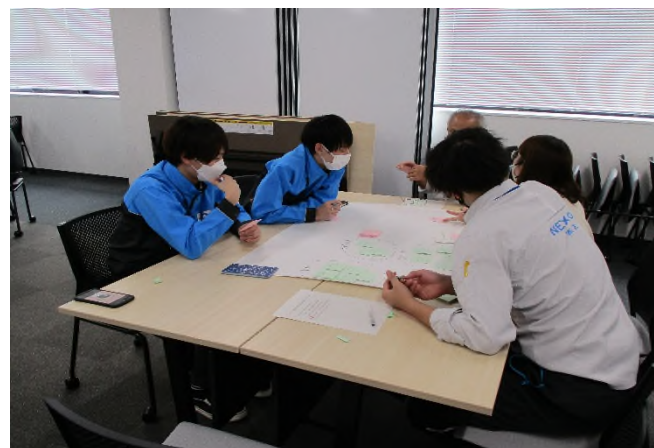
積極的・主体的に参加できるように、ワークショップのルールを確認し、全員参加型で討議を行いました。

## 3) 個人ワーク



各人が職場で感じる課題を積極的に提出して頂いた。

## 4) 共同ワーク



各人の意見を出し合い、各班で自由闊達に討議しました。

5) 発表（話し合った内容を模造紙にまとめ、各班から発表しました）



1 班



2 班



3 班



4 班



5 班

○ 各班のテーマ・タイトル・実効策等は次の通り

1 班 コミュニケーション強化と残業削減のルールづくり

「コミュニケーション強化」: PM3:00 のティータイムのルール化

「残業削減」: 給料日週の金曜日は PM6:00 退社をルール化

2 班 若手社員の育成と時間の効率化へのルールづくり

「若手社員の育成」: ファーストトークは若手社員にルール化、5W1H報告の徹底と記録化。

「時間の効率化」: 会議時間の制限（1時間）の設定、社内インフラの活用をルール化する

3 班 部内外のコミュニケーション強化とスケジュール管理のルールづくり

「部内外のコミュニケーション強化」: スターバック制度（コーヒー場所活用）と  
グループ内のつぶやきチャンネルの設定

「スケジュール管理」: ●●スケジュールなど上司の名前を使って啓蒙とルール化を行う（●●は上司名）

4 班 柔軟な職場環境と就業環境改善へのルールづくり

「柔軟な職場環境」: 就業時間中にリラックスできる環境（例えばイヤホンで音楽を聴ける環境など）を  
ルール化

「就業環境改善」: 休憩時間を弾力的運用にルール化（分割使用を可能に）

5 班 部内コミュニケーション強化と時間の効率化のルールづくり

「部内コミュニケーション強化」: 部内での懇親会のルール化（コロナ感染状況踏まえて）

「時間の効率化」: 会議時間を30分以内にルール化